

保育園名、日付などを入れる（●月吉日）は不可！

「お願い」では目立たない。書体も目立つゴシック体に。字間を詰められるMSPゴシックを使用。

## テープ、絆創膏、シールなどについて、保護者の皆さまにお願い

「園が今、取り組んでいること」と「その理由」。理由から先に書くと、まわりくどくなります。モノを伝える基本は、「事実→理由」「結論→理由」。起承転結は、物語の世界の構成術。伝言や依頼は、「結+理由」で書く訓練を。

子どもたちがたくさん汗をかく今の季節、お子さんがつけている絆創膏、気管支拡張剤（咳止め）テープ、虫除けパッチ（シール）等が、はがれかけていないか、床や、水遊びの水の中などに落ちていないか、私ども職員もチェックをしています。

なぜかという、なんでも口に入れる**ゼロ歳児、1歳児が口に入れてしまう可能性がある**からです。場合によっては窒息を起こしますし、窒息を起こさなくても喉の奥のほうや気道にはさまってしまい、病院で取り出すのが容易ではないケースもあります。

乳児の保護者の方はもちろん、年中・年長児の保護者の方も、「うちの子は食べたりしないから」とお思いにならず、他のお子さんの安全をお考えいただき…、

目立ってほしいところは、ゴシック体にします（印刷してみてください）。同じ書体で一部を太字にしても、まったく目立ちません。

一番大事なところ。この話題の場合、最初にこれを持ってくると非常に唐突になってしまうので、ここに置き、目立つようにしました。

**絆創膏、気管支拡張剤のテープ、虫除けパッチ等は、必ず名前を書いてお子さんの体に貼り、朝、必ず口頭で職員までお伝えください（連絡帳にお書きいただいても、朝のうちには見ない場合があります）。**

年中・年長のお子さんが**収集・交換しているシール**も、乳児の誤嚥・誤飲の原因となります。子ども同士のトラブルの原因にもなりますので、カバンの中などに入っていないようご確認をお願いいたします。

おまけで、別件（玩具の持ち込み）のこともさりげなく。

園では、シールやテープ、ビニール、食事のラップが落ちていたり、子どもや職員のからだに付いていたりしないかを日常の活動の中で確認しています。また、机やロッカーなどに貼られているテープの「はがれ」もチェックと補修をしています。小さいお子さまがおいでのご家庭では、同じようにお気をつけいただければと思います。

園のふだんの（全般的な）取り組みも伝え、家庭の深刻事故予防とつなぐ。

ご意見やご質問など、いつでも担任や園長、主任などにお声掛けください。

必須の締め言葉！